

#979 第47回 APAN 会議 神経内科
(第19回 インドネシアとの神経内科カンファレンス)

2019.02.19

<p>【イベント名】 第47回 APAN 会議 神経内科 (第19回 インドネシアとの神経内科カンファレンス)</p> <p>【期日】 2019.02.19</p>	<p>【概要】</p> <p>インドネシアとの神経内科カンファレンスは2017年から、難しい症例についての議論を促進し、神経免疫学分野での最新の知識を得るために、定期的に開催されている。九州大学病院からは「抗MOG抗体陽性中枢神経性びまん性脱髄の症例」が、インドネシア大学からは「急性HIV感染による視神経脊髄炎類似症例」について発表が行われた。1.5時間に及ぶセッションは非常に有意義なものであった。</p>
<p>【会場】</p> <p>テジョン コンベンションセンター (韓国), インドネシア大学 (インドネシア), サムラトランギ大学 (インドネシア), ガジャ・マダ大学 (インドネシア), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), スリウィジャヤ大学 (インドネシア), セバラス・マレット大学 ムワルディ病院 (インドネシア), アイルランガ大学 (インドネシア), 九州大学病院 (日本)</p>	
	<p>インドネシア大学から参加する座長のDr. Riwanti (中央)。</p> <p>モニタに映し出される接続施設。</p>
<p>撮影場所：インドネシア大学</p>	<p>撮影場所：アイルランガ大学</p>
	
<p>ブラウィジャヤ大学の様子。</p> <p>撮影場所：ブラウィジャヤ大学</p>	<p>提示されたスライド。</p> <p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>サムラトランギ大学の様子。</p> <p>撮影場所：サムラトランギ大学</p>	<p>スリウィジャヤ大学の様子。</p> <p>撮影場所：スリウィジャヤ大学</p>